

報道関係社各位

# 石灰石を主原料とする LIMEX シート、 TANAKA ホールディングスの CSR 報告書 2020 に採用 ～従業員のアイデアにより過去の CSR 報告書を回収し、コースターへのアップサイクルを実現～

株式会社 TBM（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、TANAKA ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田中浩一朗、以下 TANAKA ホールディングス）が発行する CSR 報告書に石灰石を主原料とした LIMEX シートが今年度も採用されたことをお知らせいたします。

CSR 報告書を紙から LIMEX シートに切り替えることにより、水や森林資源の使用を削減することができます。また、配布された CSR 報告書を回収し、アップサイクル\*することで資源循環を促進することも可能です。TANAKA ホールディングスの従業員に配布された「CSR 報告書 2019」は回収され、コースターへとアップサイクルされた後、田中貴金属グループの全従業員に配布されました。

TBM は今後も、使用済みの LIMEX 製品をプラスチック代替製品にアップサイクルする資源循環の取り組みをパートナーと共に、推進して参ります。

\*アップサイクル (Upcycle) とは、リサイクルやリユースとは異なり、もともとの形状や特徴などを活かしつつ、古くなったもの不要だと思ふものを捨てずに新しいアイデアを加えることで別のモノに生まれ変わらせる、サステナブルな考え方です。



### 特徴 2 LIMEXの活用による CSR報告書の再資源化

CSR報告書もLIMEXで印刷し、従業員が読み終えたCSR報告書を回収して再利用するアップサイクルを実現しました。

LIMEX: 使用する → LIMEX: 回収する → LIMEX: 再利用する

**LIMEXとは**  
LIMEXのトップシートは、地球上にはほぼ無尽蔵に存在する石灰石を主原料とし、水と材料「UV」を使用して紙やプラスチックの代替となる環境に配慮した新素材です。  
【田中貴金属グループのCSR報告書2020】では、1冊につき約1kgの紙を省くことができます。

**LIMEXも採用した背景**  
当社グループでは、全従業員に対して毎年CSR報告書を配布しており、同時にアンケートを行っています。近年のアンケート結果は20%の回収率です（※2019年）。この従業員アンケートで毎年のように「CSR報告書の印刷は資源の無駄遣いではないか」「他社は紙の印刷からPDFのみにしている」などの意見が出ていましたが、印刷を止め、PDFのみの発行にした場合、CSR報告書を読む従業員が減ってしまうのではないかとという事務局側の悩みもあり、報告書を回収してアップサイクルすることが可能なLIMEXシートが採用されました。

**LIMEXの活用実績とアップサイクルまでの経緯**

2019年 1月	田中貴金属グループの全従業員へ配布
2019年 7月	CSR報告書の回収率20%
2019年 9月	全従業員へアップサイクル用のLIMEXシートを配布
2019年10月	CSR報告書1冊あたり約1kgの紙を削減
2019年11月	回収されたCSR報告書をアップサイクルしてコースターを制作
2020年 3月	アップサイクルコースターを全従業員へ配布

**アップサイクル品のアイデア開発**  
CSR報告書を回収して再利用するアップサイクル品のアイデアを従業員から募集しました。回収されたCSR報告書の約10%について募集した結果、全部で73件のアイデアが寄せられました。  
次に、LIMEXの性質やできる（例）TBMのアップサイクル品について検討しました。今回、CSR報告書の回収量とLIMEXの性質を考慮し、コースターを制作可能な紙の厚さ、コースターとしての耐久性、コースターとしての見た目の良さなどを考慮し、コースターに決定しました。

**コースター完成、全従業員へ配布**  
（例）回収されたCSR報告書からアップサイクルしたコースター3,200枚が完成し、全従業員に配布されました。

**アップサイクルの回収率**  
回収されたCSR報告書は、（例）TBM様の工場において回収率100%を達成しました。本社、工場、支店等でそれぞれ回収を行い、1,167冊を（例）TBM様に回収されました。

**コースター完成、全従業員へ配布**  
2020年10月に開催された田中貴金属グループの「CSR報告書2020」の発表会において、CSR報告書のアップサイクルコースターを配布しました。

**今後の展開**  
今回のCSR報告書2020もLIMEXで印刷し、回収されたCSR報告書をアップサイクルしてコースターを制作しました。回収されたCSR報告書をアップサイクルしてコースターを制作し、全従業員に配布しました。

**PHARTNER'S VIEW**  
LIMEXは、2019年11月のTANAKAホールディングスグループのCSR報告書2020の発表会において、LIMEXの活用によるCSR報告書の再資源化について発表しました。発表会では、LIMEXの活用によるCSR報告書の再資源化について発表しました。

## ■ 背景・概要

TANAKA ホールディングスは、全従業員に対して毎年 CSR 報告書を配付しており、同時にアンケートを行っています。この従業員アンケートで毎年のように「CSR 報告書の印刷は資源の無駄遣いではないか」「他社は紙の印刷から PDF のみにしている」などの意見が出ていましたが、印刷を止め、PDF のみの発行にした場合、CSR 報告書を読む従業員が減ってしまうのではないかとという事務局側の悩みもあり、報告書を回収してアップサイクルすることが可能な LIMEX シートが採用されました。

アップサイクル品のアイデアは従業員から募集され、全部で 73 件のアイデアが集まりました。CSR 報告書の回収見込み重量、全従業員へ配付できる個数、制作協力会社、納期などの様々な条件を勘案した結果、73 件のアイデアの中で 2 名の従業員から提案されていたコースターに決定しました。配布された CSR 報告書は 2019 年 10 月の 3R 推進月間イベントの一環として回収され、集まった 1,187 冊の CSR 報告書は 3,200 個のコースターにアップサイクルされ、田中貴金属グループの全従業員に配付されました。

今年度の CSR 報告書にも LIMEX シートを採用いただいております、第二弾のアップサイクルスキームが検討されています。



## ■ 「LIMEX (ライメックス)」について

[LIMEX とは]

LIMEX は炭酸カルシウムなど無機物を 50%以上含む、無機フィラー分散系の複合素材。

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 30 か国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第一プラントを建設
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金（製造業等立地支援事業）」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24（第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2019 年 代表取締役 CEO の山崎敦義が、「EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2019 ジャパン」Exceptional Growth 部門「大賞」を受賞
- ・ 2020 年 100%再生可能エネルギーの電力を LIMEX の生産拠点に導入

[プラスチックの代替として]

- ・ 従来のプラスチックの原料は石油由来樹脂 100%であるが、LIMEX は主原料が石灰石であり、石油由来樹脂の使用量を大きく削減可能。
- ・ LIMEX は、石灰石を主原料とし、石油由来樹脂と組み合わせてつくられているが、石油由来樹脂をバイオ由来の素材に置き換えた Bio LIMEX 製品を発表（袋の代替製品）。
- ・ 単価の安い石灰石を主原料とすることで価格競争力を有する。

